GAUDI

ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GHV-PDV780シリーズ

・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
・本製品は日本国外では使用できません。
・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行なっておりません。

・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
・This product can not be used outside Japan.
・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

付属品を確認します。
(1 ページ)

本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「対応メディア」、「各部のなまえ」をよく読みます。
(3 ～ 25 ページ)

準備を行います。
(26 ページ)

本製品の電源をオンにします。
(26 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかどうかご確認ください。

- ●GHV-PDV780(本体) ・・・1 台
- ●専用リモコン ・・・1 個
- ●リモコン用ボタン電池 (CR2025 取り付け済み)* ・・・1 個
- ●専用映像・音声出力ケーブル ・・・1 本
- ●専用シガーソケットアダプタ（12V 車専用） ・・・1 個
- ●専用 AC アダプタ ・・・1 個
- ●専用キャリングバッグ ・・・1 個
- ●取扱説明書 (本書) ・・・1 部
- ●１年間保証書 ・・・1 部

* 付属のリモコン用電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに 1
- 設置の手順 1
- 製品構成の確認 1

安全上のご注意 3
- 安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください 3

使用上のお願い 11
- 末永くお使いいただくために 11

ディスクについて 15
- 使用できるディスク 15
- DVD に表示されるマークについて 19
- リージョン番号（地域番号） 20
- 著作権について 20
- ディスクの内容の区分 21

対応メディアについて 22
- 対応メディア 22

各部のなまえ 23
- 本製品名称 23

準備 26
- レンズ保護シートを取り外す 26
- 専用 AC アダプタ接続 26
- リモコンを準備する 26
- 電源操作 26
- 液晶画面を回転させる 27

再生(基本編) 28
- DVD ビデオディスクを再生する (基本編) 28

再生(応用編) 31
- DVD ビデオディスクを再生する (応用編) 31

再生(便利な再生機能編) 33
- DVD ビデオディスクを再生する (便利な再生機能編) 33

ファイルメニュー 36
- ファイルメニューの操作 36

本体設定 40
- 設定画面の操作 40
- テレビに出力する 43

トラブルシューティング 44
- 故障かな？と思ったら 44

その他 46
- 仕様 46
- 製品構成 47
- 故障修理について 48

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただく上で、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、⚠**注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

■絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⊘記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

●煙が出ていたり、変なにおいや音がするときは、すぐに電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社テクニカルサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

●落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。

●AC アダプタのコードが傷んだり、発熱したときは、すぐに電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

電源について

●交流 100 ボルト (50/60H z) のコンセントに接続する

交流 100 ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。

禁止

●国外で使用しない

本製品を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

●専用 AC アダプタの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、専用 AC アダプタを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、専用 AC アダプタの刃にほこりがたまると自然発火（トラッキング現象）を起こす可能性があります。年に数回、定期的に刃のほこりを取り除いてください。

禁止

●専用 AC アダプタ及び専用シガーソケットアダプタのコードの上に重いものをのせない

コードが本製品の下敷きにならないようにしてください。また、コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物をのせてしまうことがあります。

●専用 AC アダプタ、及び専用シガーソケットアダプタのコードは

・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない

・引っ張ったり、はさんだりしない

・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災·感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など)、販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

禁止

●12V仕様の自動車で使用する

付属の専用シガーソケットアダプタは 12V車専用です。
24V車では絶対に使用しないでください。

設置について

禁止

●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本製品が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

風呂場･シャワー室での使用禁止

●風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない

火災・感電・また故障の原因となります。

水ぬれ禁止

●水が入ったり、ぬらさないようにする

本製品は防水設計されておりません。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

使用について

分解禁止

●修理・改造・分解はしない

本製品のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社テクニカルサポートにご依頼ください。

ぬれ手禁止

●ぬれた手で専用 AC アダプタ、または専用シガーソケットアダプタを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

⚠警告

●異物を挿入しない

ディスクトレイから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●雷が鳴り出したら本製品や専用 AC アダプタに触れない

感電の原因となります。

⚠注意

設置について

●専用 AC アダプタはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、専用 AC アダプタの刃に触れると感電することがあります。

●専用 AC アダプタは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

●専用 AC アダプタを抜く時はコードを引っ張らない

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ず専用 AC アダプタ本体を持って抜いてください。

●専用 AC アダプタのコードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

禁止

●温度が高い場所に置かない

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

禁止

●調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。

禁止

●移動させる場合は外部の接続コード類を外してから行う

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

禁止

●接続する機器の取扱説明書の指示に従う

テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

使用について

注意

●電源をオンにする前には音量を最小にする

過大入力でスピーカーが破損したり、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

禁止

●ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

禁止

●本製品のレーザー光源をのぞきこまない

レーザー光が目に当たると、視力障害を起こすことがあります。

⚠注意

禁止

●長時間音が歪んだ状態で使わない
スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。

禁止

●本製品に乗ったりしない
特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

注意

●ディスクトレイ部に触れない
ピックアップレンズに触れると故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

注意

●ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

禁止

●テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎない
音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。

●旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用 AC アダプタをコンセントから抜く
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、また万一故障したとき、火災の原因となることがあります。また、ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

電池について

禁止

●指定以外の電池は使用しない

注意

●極性表示（プラス（＋）マイナス（－）の向き）に注意し、表示通りに入れる
間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を取出す

●長時間使用しない時は、電池を取り出す
●電池に表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない
電池から液がもれて火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

●充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない
電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

保守・点検について

注意

●５年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください
内部にほこりがたまったまま長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

●お手入れの際は安全のために、専用 AC アダプタをコンセントから外して行ってください
感電の原因となることがあります。

末永くお使いいただくために

動作中に移動させない

●動作中に本製品を移動させないでください。ディスク再生中はディスクが高速回転しているために、ディスクを傷つける恐れがありますので特にご注意ください。

動作中に専用 AC アダプタなどを絶対に抜かない

●動作中に専用 AC アダプタ、専用シガーソケットアダプタを外してしまうと本製品が故障したり、ディスクを破損したりする恐れがあります。本製品の動作中には専用 AC アダプタや専用シガーソケットアダプタを外さないでください。外す前には必ず電源をオフにしてください。

設置場所についてのご注意

●水平で安定した場所を選んで設置してください。ぐらぐらする机や、傾いている所など不安定な場所には設置しないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。

●本製品を設置する場所は、本製品の重さに十分に耐えられることを確認してください。

●本製品が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

●テレビやカラーモニターの上に本製品を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

●本製品をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本製品を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオ、ビデオからできるだけ離してください。

●次のような場所への設置は避けてください。

・直射日光のあたる所
・湿気の多い所や風通しの悪い所
・極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のある場所
・振動のある所
・ほこりの多い所
・油煙、蒸気、熱などがあたる所（台所など）

上に物をのせない

●本製品の上に物をのせないでください。

使わないときは電源を切っておく

●ディスクトレイからディスクを取り出し、電源をオフにしてください。

●長時間使用しないときは、専用 AC アダプタを外してください。

●テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本製品の電源をオンにしたままテレビやラジオを点けると画面にしま模様が出たり、雑音が出たりする場合があります。このような場合は本製品の電源をオフにしてください。

本製品を移動する場合のご注意

●本製品を移動したり梱包したりする場合は、必ずディスクトレイからディスクを取り出し、ディスクカバーを閉じてください。ディスクをディスクトレイに入れたまま移動しますと、故障の原因となります。

再生するときの制約

●この取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。DVD ビデオディスク、ビデオ CD は、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本製品はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

その他のご注意

●殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
●ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
●長時間ご使用になっていると、液晶画面や本製品上面、専用バッテリパックが多少熱くなりますが故障ではありません。

製品のお手入れについて

●キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
●よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で５～６倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
●アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
●化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
●お手入れの際は、専用 AC アダプタや専用シガーソケットアダプタを外してください。

結露について

結露はディスクや本製品を傷めます。よくお読みください。

冬季などに本製品を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本製品を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部やピックアップレンズ）に水滴がつきます（結露）。結露したままでは本製品は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、専用 AC アダプタや専用シガーソケットアダプタを外した状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源をオンにしてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本製品に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は、本製品の設置場所を変えてください。

結露はこんなときにおきます。

・本製品を寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき。
・夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき。
・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。

結露がおきそうなときは、本製品をすぐにご使用にならないでください。

・結露がおきた状態で本製品をお使いになると、ディスクや部品を傷めることがあります。

免責事項について

●火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●弊社が関与しないディスク、ファイルなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク		内容
DVD ビデオ ディスク			・12cm／8cm ・リージョン番号が2およびＡＬＬ ・映像方式：ＮＴＳＣ
DVD-R/RW DVD-R DL			・12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL			・12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
ビデオ CD			・12cm／8cm ・映像方式：ＮＴＳＣ ・バージョン 1.0 ／ 2.0
オーディオ CD			・１２cm／８cm
CD-R CD-RW			・１２cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

●本製品は、日本のテレビ方式（ＮＴＳＣ）に適合していますので、ディスクやパッケージに「ＮＴＳＣ」と表示されているディスクをお使いください。

●市販されているＤＶＤビデオディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

●リージョン番号が「２」または「ＡＬＬ」以外のＤＶＤビデオ。

●ＤＶＤオーディオ、ＤＶＤ-ＲＯＭ、ＤＶＤ-ＲＡＭなど、使用できるディスクに記載のない規格のもの。

●フォトＣＤ、ＣＤ-Ｇ、ＣＤ-ＲＯＭ、ＣＤ-ＥＸＴＲＡのデータなど。

ＤＶＤ±Ｒ／ＤＶＤ±ＲＷディスクの再生について

●ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。

●ファイナライズしていないＤＶＤ±Ｒ／ＤＶＤ±ＲＷディスクを再生することはできません。

著作権保護機能（CPRM）のついたディスクの再生について

●著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

ＣＤ-Ｒ／ＣＤ-ＲＷディスクの再生について

●本製品は、オーディオＣＤフォーマット、またはＭＰ３形式の音楽データが記録されたＣＤ-Ｒ／ＣＤ-ＲＷディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことが起きることがあります。

複製制限機能(コピーコントロール)のついたオーディオCD再生について

●複製制限機能（コピーコントロール機能）のついたオーディオＣＤの中には、正式なＣＤ規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

ディスクの取り扱いかた

●再生面には手を触れないでください。

●ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクのお手入れのしかた

●ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。

●よごれがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってからよごれを拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
●シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
●アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは使用できません。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの保管のしかた

●高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
●ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

●損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。

●ディスクの信号面にキズやよごれを付けないでください。
●ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどがはみ出している場合があり、ディスクの回転に支障が出る恐れがあります。のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
●ディスクを２枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

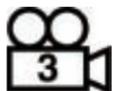
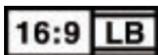
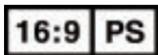
●本製品では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。

ディスクの結露について

●冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生ができないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

ＤＶＤに表示されるマークについて

ＤＶＤのディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 （左の例は､日本語､英語などのような２種類の音声が収録されています）
	記録されている字幕の数を示します。 （左の例は､日本語､英語などのような２種類の字幕が収録されています）
	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。 （左の例は、３種類の角度で収録されています）
	横：縦＝４：３の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス（横：縦＝４：３で上下に黒帯が入っている画面）で 記録されていることを示します。
	横:縦＝１６:９のワイドサイズで記録されており､標準サイズ（４:３） のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されること を示します。
	横:縦＝１６:９のワイドサイズで記録されており､標準サイズ（４:３） のテレビの場合はパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で 再生されるように指定されることを示します。

リージョン番号（地域番号）

リージョン番号について

●ＤＶＤプレーヤーとＤＶＤビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョン番号）が設定されています。ＤＶＤディスクに表示されている地域番号（リージョン番号）と一致しないと再生できません。

本製品の地域番号（リージョン番号）は“2”です。

本製品で再生できるＤＶＤディスクのリージョン番号について

●ＤＶＤビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョンマークの中に のように2が含まれているか、または が表示されていないと、本製品では再生できません。

著作権について

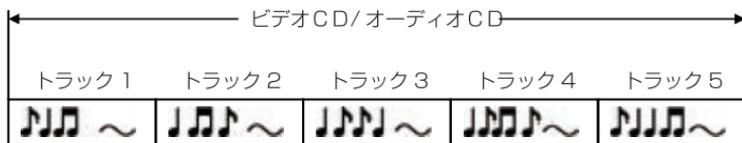
●ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。

●本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

ＤＶＤビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。

ビデオＣＤ／オーディオＣＤは、「トラック」で区切られています。

タイトル　：ＤＶＤビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック　：ビデオＣＤ／オーディオＣＤの内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

対応メディアについて

対応メディア

本製品で対応しているメディアは次のものがあります。

・SD メモリーカード

●全てのメモリーカードの動作保証をするものではありません。
●miniSD カード、microSD カードを使用する場合は別途変換アダプタを使用してください。
●MMC（マルチメディアカード）での動作保証はしておりません。
●SD、SDHC ロゴは SD-3C、LLC の商標です。

メディアのお手入れについて

●メディアの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
●シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
●静電気防止剤などは使用できません。メディアを傷める原因となります。

メディアの保管について

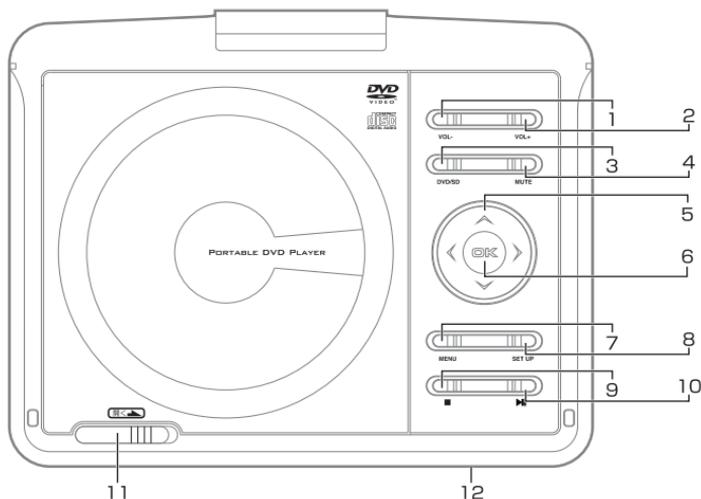
●高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
●メディアは必ず専用ケースに入れて保管してください。
●メディアに付属していている注意書は必ずお読みください。

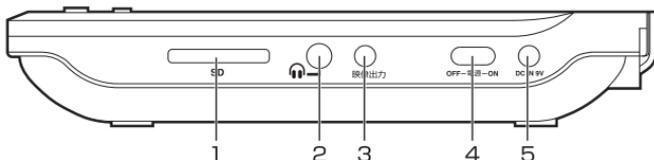
本製品でメディアを使用する前に

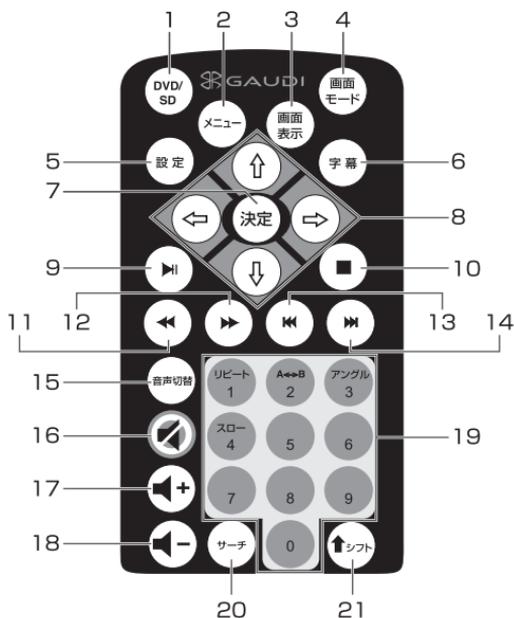
●メモリーカードを使用する前にデータのバックアップを他の記録メディアに取ってください。
●弊社ではデータ消失等に関して一切の責任を負いません。

各部のなまえ

本製品名称

上面図

1：【VOL－】	・・・	音量を下げます
2：【VOL＋】	・・・	音量を上げます
3：【DVD/SD】	・・・	読み込むメディアを変更します
4：【MUTE】	・・・	消音にします
5：カーソルボタン	・・・	カーソル移動をします
6：【OK】	・・・	各項目で決定します
7：【MENU】	・・・	ルートメニューを表示します
8：【SETUP】	・・・	設定メニューを表示します
9：【停止】	・・・	再生中のディスクやファイルを停止します
10：【再生/一時停止】	・・・	ディスクやファイルの再生/一時停止を行います
11：【開く】	・・・	ディスクカバーを開けます
12：リモコン受光部	・・・	リモコンから操作を受信します

右側面部

1： SD メモリーカードスロット	・・・	SD メモリーカードを挿します
2： ヘッドホン端子	・・・	ヘッドホンを接続します
3： 映像・音声出力端子	・・・	映像・音声出力を行う場合に接続します
4： 電源スイッチ	・・・	本製品主電源のオン / オフを切り替えます
5： DC ジャック	・・・	専用 AC アダプタを接続します

リモコン

1：【DVD/SD】	・・・	読み込むメディアを変更します
2：【メニュー】	・・・	ルートメニューを表示します
3：【画面表示】	・・・	再生中の情報を表示します
4：【画面モード】	・・・	画面のアスペクト比を切り替えます
5：【設定】	・・・	設定メニューを表示します
6：【字幕】	・・・	字幕を切り替えます
7：【決定】	・・・	各項目で決定します
8：カーソルボタン	・・・	カーソル移動をします
9：【再生 / 一時停止】	・・・	ディスクやファイルの再生 / 一時停止を行います
10：【停止】	・・・	再生中のディスクやファイルを停止します
11：【早戻し】	・・・	ディスクやファイルの早戻しを行います
12：【早送り】	・・・	ディスクやファイルの早送りを行います
13：【前へ】	・・・	前のチャプターやファイルの開始地点へ移動します
14：【次へ】	・・・	次のチャプターやファイルの開始地点へ移動します
15：【音声切替】	・・・	収録されている音声言語を切り替えます
16：【消音】	・・・	消音にします
17：【音量＋】	・・・	音量を上げます
18：【音量－】	・・・	音量を下げます
19：テンキーボタン	・・・	入力したチャプターやトラックへ移動します
20：【サーチ】	・・・	時間やチャプターを指定して再生します
21：【シフト】	・・・	⬆S が表示され、以下の機能が使用できます

画面右下に ⬆S が表示されている状態のテンキーボタンの動作

【1/（リピート）】	・・・	リピート再生の設定を行います
【2/（A⇔B）】	・・・	指定区間のリピート再生をします
【3/（アングル）】	・・・	アングルを切り替えます
【4/（スロー）】	・・・	スロー再生をします

●上記は一例になり、ディスクや本製品で実行中のメニューによって動作は異なります。

準備

レンズ保護シートを取り外す

本製品のディスクトレイを開けるとレンズ保護シートが取り付けられています。取り外してからご使用ください。

専用 AC アダプタ接続

本製品右側面のDCジャックに付属のACアダプタ、またはシガーソケットアダプタを接続します。
本製品のLEDの状態は以下の表の通りになります。

	充電中		充電完了	
	充電 LED	電源 LED	充電 LED	電源 LED
電源オン時	赤点灯	青点灯	緑点灯	青点灯
電源オフ時		消灯		消灯

●接続直後は充電 LED の赤と緑が交互に約 3 秒点灯します。
●本製品の電源がオフ時の場合、充電を開始してから約 3 時間 30 分で満充電となります。
使用しながら充電できますが、電源オフ時より充電時間が長くなります。
●使用状態により異なりますが、満充電状態から最大約 3 時 30 分使用できます。

リモコンを準備する

初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください

●長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
●付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

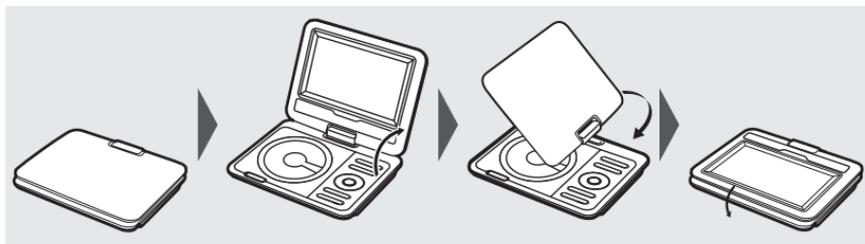
電源操作

OFF－電源－ON

本製品右側面の電源スイッチをオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「GAUDI」のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

液晶画面を回転させる

本製品は液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転できるので、環境に合わせてスタイル変更して視聴できます。

右に回転させるとコンパクトに視聴できます。

※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

●液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

DVD ビデオディスクを再生する（基本編）

本項目では DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVD ビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。

●DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
●CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
●ビデオ CD は DVD ビデオと操作方法は同等になりますが、解説する機能が使用できない場合があります。
●本製品で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
●ディスクカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクカバーを開けます
液晶画面を開き、本製品上面の「開く」ボタンを右へスライドしてディスクカバーを開けます。
2. ディスクを入れます
再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。レンズ保護シートが取り付けられている場合、シートを外してからディスクをはめこんでください。
3. ディスクカバーを閉めます
開いたカバーをカチッと音がするまで下に押します。自動的にディスクの再生が始まります。

再生を停止する

リモコンの【停止】ボタンを押します。再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります。

リモコンの【停止】ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

停止した位置から再生を再開する

リモコンの【再生 / 一時停止】ボタンを押します。
【停止】ボタンを 1 度押した場合は記憶してある停止位置から再生が再開され、
【停止】ボタンを 2 度押した場合はディスクの先頭から再生されます。

一時停止する

再生中にリモコンの【再生 / 一時停止】ボタンを 1 度押すと一時停止できます。
通常再生に戻るにはもう 1 度【再生 / 一時停止】ボタンを押してください。

ディスクの先頭から再生する

リモコンの【停止】ボタンを続けて 2 回押します。画面右上に「■」が表示されます。

リモコンの【再生/一時停止】ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

早送り / 早戻しする

再生中にリモコンの【早送り】/【早戻し】ボタンを押すと、早送り / 早戻し再生になります。

【早送り】を押すごとに早送りスピードが ×2 ～ ×16 で変化します。

【早戻し】を押すごとに早戻しスピードが ×2 ～ ×16 で変化します。

通常再生に戻るには ×16 の状態でもう一度、【早送り】/【早戻し】を押します。
リモコンの【再生 / 一時停止】ボタンを押しても戻れます。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの【次へ】/【前へ】ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。

【次へ】ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。

【前へ】ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。
前のチャプターの開始地点へ移動するには 2 回押してください。

音量調整する

再生中にリモコンの【音量+】/【音量−】ボタンを押すと「0」〜「20」の間で音量調整できます。

消音にしたい場合は、再生中にリモコンの【消音】ボタンを押します。画面左下に「ミュート」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう 1 度【消音】ボタンを押してください。

メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。

リモコンの【メニュー】ボタンを押します。DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

リモコンのカーソルボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

リモコンの【決定】ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

本項目では DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

音声を切り替える

複数の音声が記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。
※例：DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

再生中にリモコンの【音声切替】ボタンを押すごとに音声が切り替わります。

●ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合があります。
●1 つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
●本製品では DTS 収録された音声は再生できません。

字幕を切り替える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。

再生中にリモコンの【字幕】ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。

●ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
●字幕が記録されていないディスクや、1 つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

再生中にリモコンの【シフト】ボタンを押します。画面右下に ⇧S と表示されます。

⇧S と表示されている状態でリモコンの【3/(アングル)】ボタンを押すと画面右上に以下のように表示されます。

リモコンのテンキーボタンで、ご覧になりたいアングル番号を選択してください。

再生中の画面アングルが切り替わります。

●ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合があります。

●1 つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

アスペクト比を切り替える

再生中のアスペクト比（映像比率）を「16：9」か「4：3」に切り替えできます。

再生中にリモコンの【画面モード】ボタンを押すと画面のアスペクト比率を「16：9」か「4：3」に切り替えできます。

●本機能を使用すると本製品の OSD メニューの比率も変更されます。

DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）

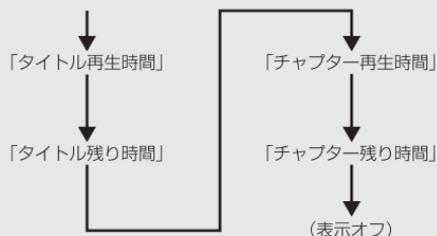
本項目では DVD ビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報や、設定状況を画面上部に表示して確認できます。

再生中にリモコンの【画面表示】ボタンを押すと以下のように画面に表示されます。

TT01/03　CH　17/36　　1:08:26　　※タイトル再生時間の一例です。

リモコンの【画面表示】ボタンを押すごとに情報表示が切り替えできます。

●ディスクの状態によっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

サーチ再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。数字の入力はテンキーボタンより行います。

再生中にリモコンの【サーチ】ボタンを押すごとに以下のように切り替えできます。

タイトル01/03チャプター □/36　・・・ チャプター番号を指定できます。

タイトル01/03 時間　:　:　:　・・・ タイトル内で時間を指定できます。

チャプター02/36 時間　:　:　:　・・・ チャプター内で時間を指定できます。

●ディスクの状態によっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

スロー再生する

再生中の速度を 1/2 ～ 1/16 倍でスロー再生できます。

再生中、リモコンの【シフト】ボタンを押します。画面右下に と表示されます。

と表示されている状態でリモコンの【4/(スロー)】ボタンを押すごとに「1/2」「1/4」「1/8」「1/16」と再生速度を変更できます。
通常再生に戻るにはもう「1/16」の状態で、もう 1 度【4/(スロー)】ボタンを押してください。【再生 / 一時停止】ボタンを押しても戻れます。

●スロー再生中は音声再生されません。
●ディスクによってはスロー再生できない場合がございます。

リピート再生する

DVD ビデオディスクでお好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

再生中にリモコンの【シフト】ボタンを押します。画面右下に と表示されます。

と表示されている状態でリモコンの【1/（リピート)】ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

リピートオフ	・・・	リピート再生を無効にします。（通常再生に戻ります。）
チャプター	・・・	現在のチャプターを繰り返し再生します。 チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。
タイトル	・・・	現在のタイトルを繰り返し再生します。 タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。
オール	・・・	ディスク全体を繰り返し再生します。

●DVD ディスクによってはリピート再生できない場合があります。
●音楽 CD 再生時は「リピートオフ」「トラック」「オールリピート」が使用できます。

指定区間リピート再生する

お好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

再生中、リモコンの【シフト】ボタンを押します。画面右下に S と表示されます。

S と表示されている状態で再生中に開始位置に指定したい箇所でリモコンの【2/(A⇔B)】ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。

画面左上に「A」と表示されている状態で終了位置に指定したい箇所でもう一度【2（A⇔B)】ボタンを押します。画面左上に「AB」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。
通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で【2/（A⇔B)】ボタンを押します。

●DVD ディスクによってはリピート再生できない場合があります。

ファイルメニュー

ファイルメニューの操作

本項目ではファイルメニューの操作方法を紹介します。

SD メモリーカードから読み込む

SD メモリーカードから読み込ませたい場合は本製品の SD カードスロットに挿入後、以下の通り操作を行ってください。

リモコンの【DVD/SD】ボタンを押します。以下のメニューが表示されます。

リモコンのカーソルボタンで「SD」を選択し、【決定】ボタンを押してください。

●対応形式であっても、全てのファイル、SD カードの動作保証をするものではありません。

ファイルメニューの表示

本製品では対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。SD カードを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。

●日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

ファイルメニューの基本操作

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、【決定】ボタンを押してください。ファイルが再生または表示されます。別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し【決定】ボタンまたはカーソルボタンで移動してください。

●音楽ファイル再生中はフォルダ選択できません。再生を停止してから操作してください。

ファイルメニューの基本操作

ファイルメニュー画面でリモコンのテンキーボタンを押すとファイル番号を指定して再生できます。
ファイルメニュー左上部の箇所に「--2/009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）のように選択した番号が反転表示されるので、リモコンの【決定】ボタンを押してください。

動画ファイルを再生する

動画ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。基本操作方法は DVD ビデオディスク再生時と同等になりますので、「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」(P.28) ～「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」（P.33）をご覧ください。主な違いは以下の通りになります。

■「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」（P.28）
以下の機能は DVD ビデオディスク再生時のみの機能になり、他の機能は同等になります。
「メニュー画面を表示する」（P.30）　・・・　使用できません。

■「DVD ビデオディスクを再生する（応用編）」（P.31）
以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。
「音声を切り替える」（P.31）　・・・　ステレオ / モノラルが切り替えできます。
「アスペクト比を切り替える」(P.32)・・・　同じ機能になります。

次ページへ

■「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」（P.33）
以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません

「再生中の情報を表示する」(P.33)	・・・	「シングル再生時間」/「シングル残り時間」/「表示オフ」が切り替えできます。
「スロー再生する」(P.34)	・・・	同じ機能になります。
「リピート再生する」(P.34)	・・・	次項の「リピート再生する (動画 / 音楽 / 画像ファイル)」(P.39) をご覧ください。
「指定区間リピート再生する」(P.35)	・・・	同じ機能になります。

●動画ファイルにより機能が使用できない場合があります。

音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すと再生が開始されます。

ボタン	機能
▶II	再生 / 一時停止します。
■	再生を停止します。
▶▶I	次の音楽ファイルを再生します。
I◀◀	前の音楽ファイルを再生します。
▶▶	ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」で早送り再生します。
◀◀	ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」で早戻し再生します。

●詳しい操作方法は「DVDビデオディスクを再生する（基本編）」(P.28)を合わせてご覧ください。

画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。スライドショー表示中に以下の機能が使用できます。

ボタン	機能
▶II	スライドショー表示を再生 / 一時停止します。
■	スライドショー表示を停止してファイルメニューの画面に戻ります。
▶▶I	次の画像ファイルを表示します。
I◀◀	前の画像ファイルを表示します。
⇦	カーソルボタン【左】 ・・・ 反時計回りに 90 度単位で回転表示します。
⇨	カーソルボタン【右】 ・・・ 時計回りに 90 度単位で回転表示します。
⇧	カーソルボタン【上】 ・・・ 上下反転表示します。
⇩	カーソルボタン【下】 ・・・ 左右反転表示します。

リピート再生する(動画/音楽/画像ファイル)

リピートモードを以下の通り選択できます。解説は動画ファイル再生時の例になります。

再生中にリモコンの【シフト】ボタンを押します。画面右下に

と表示されます。

S と表示されている状態で再生中にリモコンの【リピート】ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

モード		説明
オールリピート	・・・	動画ファイルを順番に再生し続けます。
シャッフル	・・・	動画ファイルをシャッフル再生して停止します。
ランダム	・・・	動画ファイルをランダム再生し続けます。
シングル	・・・	動画ファイルを1回再生して停止します。
シングルリピート	・・・	1つの動画ファイルを再生し続けます。。
リピートオフ	・・・	動画ファイルを順番に再生して停止します。

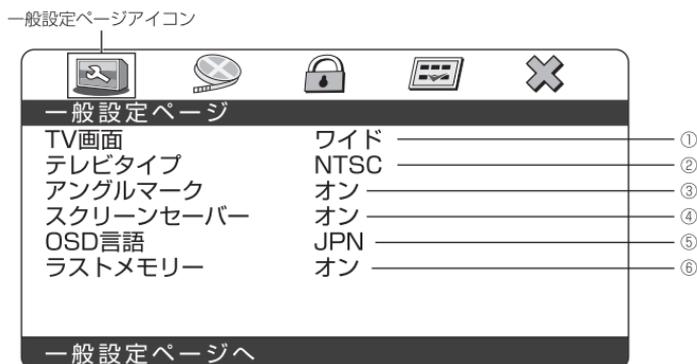
●ファイルがフォルダ内にある場合、上記機能はフォルダ内のみにおいて適用されます。
フォルダ階層を越えて上記機能を使用することはできません。全てのファイルをリピート再生するにはフォルダを作成せずにルートディレクトリへファイルを保存してください。

設定画面の操作

本項目では本製品の設定を変更する設定画面の操作を紹介します。

リモコンの【設定】ボタンを押すと以下のように表示されます。リモコンの【左】/【右】ボタンで「一般設定」「ビデオ設定」「パスワード設定」「初期設定」が選択できます。カーソルボタンで各項目を選択し、【決定】ボタンで確定します。

一般設定ページ

一般設定ページアイコン

①　・・・「パンスキャン」「レターボックス」「ワイド」が選択できます
②　・・・「PAL」「オート」「NTSC」が選択できます
③　・・・「オン」「オフ」が選択できます
④　・・・「オン」「オフ」が選択できます
⑤　・・・「英語」「日本語」が選択できます
⑥　・・・「オン」「オフ」が選択できます

●①、②は外部出力端子を使用してテレビに出力する場合に有効になります。また、画面の比率が崩れる場合がありますので、テレビの設定も合わせて変更してみてください。

ビデオ設定ページ

① ・・・「−20」〜「+20」で調整できます

② ・・・「−16」〜「+16」で調整できます

③ ・・・「−9」〜「+9」で調整できます

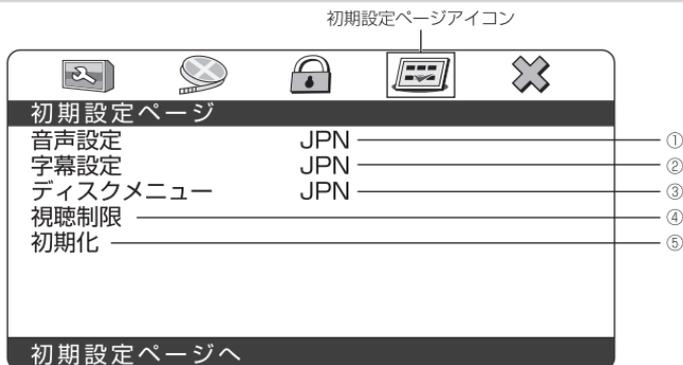
④ ・・・「−9」〜「+9」で調整できます

パスワード設定ページ

視聴制限を変更する場合に求められるパスワードを、この項目から変更できます。「パスワード変更」を選択し、【決定】ボタンで決定すると以下の画面が表示されます。

パスワードは数字 4 桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「旧パスワード」の覧に入力してください。その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。さらに確認の為に「パスワード確認」の覧にもう 1 度パスワードを入力し､「OK」ボタンで確定してください。

- ●初期設定にリセットを行っても、パスワードはリセットされません。
- ●「旧パスワード」の初期値とマスターパスワードは「8888」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「旧パスワード」の覧にマスターパスワードを入力し､再度「新パスワード」を入力し直してください。(マスターパスワードの変更はできません。)
- ●パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXX」で表示されます。

初期設定ページ

① ・・・ 「英語」「日本語」が選択できます

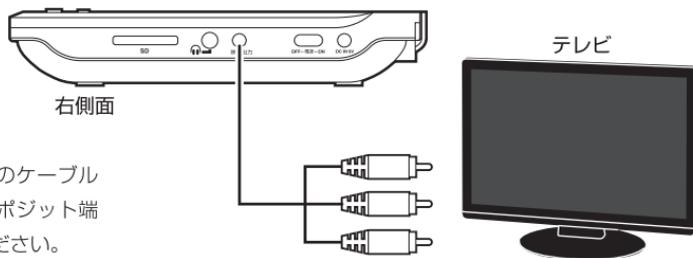
② ・・・ 「英語」「日本語」が選択できます

③ ・・・ 「英語」「日本語」が選択できます

④ ・・・ 「1 子供向け」「2 G（一般向け）」「3 PG-G」「4 PG-13」「5 PG-R」「6 R（R指定）」「7 NC-17」「8 成人向け」が選択できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります。（変更時にパスワードの入力が必要になります。）

⑤ ・・・ 本製品の設定を出荷値に戻します

テレビに映像出力する

本製品の映像・音声出力端子を使用してテレビに映像・音声出力する方法を紹介します。

図のように付属のケーブルでテレビのコンポジット端子に接続してください。

●本製品の音量を最小にし、本製品の電源とテレビの電源をオフにしてから接続してください。
●テレビによって画面の比率が乱れる場合がありますがご了承ください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない	●専用 AC アダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。
映像が映らない	●電源がオンになっているか確認してください。
再生できない	●本製品で再生できるディスクか確認してください。 ●ＤＶＤディスクのリージョン番号を確認してください。本製品のリージョン番号は「2」です。 ●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。 ●ディスクはラベル面を上に正しくセットしてください。 ●ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。 ●寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部に露が付くことがあります。1 ～ 2 時間放置してください。
映像が白黒になる	●ディスクの映像タイプを確認してください。
映像が乱れる	●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。 ●サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。
音声が出ない	●本製品のリモコンの音量レベルを確認してください。 ●早送り / 早戻し再生中に音声は出ません。 ●セットアップ画面の設定を確認してください。
リモコンがきかない	●電池の+、−の向きを確認してください。 ●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。 ●リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。 ●リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください

字幕言語が切り替えられない	●字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。 ●複数の字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。 ●【字幕】ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。
字幕が出ない	●字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。 ●字幕が「オフ」になっている場合は、【字幕】ボタンで切り替えてください。
音声言語が切り替えられない	●複数の音声の入っていないディスクではできません。 ●【音声切替】ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。
アングルを変えて見ることができない	●複数のアングルの入っていないディスクでは切り替えできません。 ●複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。
動画ファイルや音楽ファイルが再生できない	●対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。尚、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。
すべての設定を初期設定に戻したい	●設定画面の「初期設定ページ」から「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。

静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に動作しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからいったん電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

仕様

製品型番	GHV-PDV780
スクリーン	7 型ワイド TFT 液晶 (16:9)
スクリーン画素数	480×234 ピクセル
再生可能メディア	DVD ビデオディスク /DVD±R/DVD±RW/DVD±R DL CD-DA/CD-R/CD-RW/ ビデオ CD SD(64MB ～ 2GB)/SDHC(4GB ～ 32GB)
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R/DVD-RW/DVD-R DL
再生可能フォーマット	MPEG1/MPEG2/MP3/WMA/JPEG
信号方式	NTSC/PAL(手動切換可能)
音声周波数特性	100Hz ～ 20kHz
S/N 比	90dB 以上
ダイナミックレンジ	80dB 以上
搭載端子	映像・音声出力端子 ×1 3.5φヘッドホン出力端子 ×1 SD カードスロット ×1 電源入力端子 ×1
電源 (AC アダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz、出力：DC9V/1.5A
消費電力	最大 8.4W
バッテリ再生時間	最大約 3 時間 30 分
バッテリ充電時間	約 3 時間 30 分
動作温度範囲	5℃～ 40℃
動作湿度範囲	20 ～ 80%（結露なきこと）
外形寸法	W206mm× D166mm × H42mm（本体のみ）
重量	約 800g（本体のみ）

・再生可能メディアは全てのメディアを保証するものではありません。

・変換アダプタを使用した場合は動作保証外になります。

・再生可能フォーマットは全てのファイルを保証するものではありません。

・連続再生時間、充電時間は目安であり、使用条件やバッテリ状況などの影響で異なります。

・仕様および本製品のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

製品構成

製品構成		
	・GHV-PDV780(本体)	1 台
	・専用リモコン	1 個
	・リモコン用ボタン電池 (CR2025 取り付け済み)	1 個
	・専用映像・音声出力ケーブル	1 本
	・専用 AC アダプタ	1 個
	・専用シガーソケットアダプタ (12V 車専用)	1 個
	・専用キャリングバッグ	1 個
	・取扱説明書 (本書)	1 部
	・１年間保証書	1 部

故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス　テクニカルサポート
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00(弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿 1-20-22　三富ビル４階

テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認は弊社ホームページにてお願いいたします。

サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。弊社ホームページよりご登録お願いいたします。

ご使用上のご質問、お問い合わせは弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。

GHV-PDV780シリーズ

GREEN HOUSE 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4F
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : http://www.green-house.co.jp/

Ver.1.1